



がん治療中のお母さま／お父さまのお子さまが対象のグループです。

同じような状況にある子どもたちが集まって、みんなで一緒に絵を描いたり工作をしたり、話し合ったりしながら、自分の状況や気持ちに向き合う力を高めていくことをめざしています。そのため、CLIMB®(クライム)プログラムを用いて、いろいろな職種のスタッフがお手伝いをいたします。グループへの参加にご関心のある方は、下記の問い合わせ先までご連絡ください。

* CLIMB®プログラム (Children's Lives Include Moments of Bravery) とは、アメリカで広く用いられている、がんの親をもつ子どものためのグループワークです。ファシリテーターはこのプログラムを行うためのトレーニングを受けています。

グループについて

《対象となる方》	がんの診断を受け治療をしておられるお母さま／お父さまの6～12歳（小学生）のお子さま
《実施場所》	淀川キリスト教病院（大阪市東淀川区柴島） http://www.ych.or.jp/ 阪急京都線「崇禅寺」駅より徒歩3分、阪急千里線「柴島」駅より徒歩3分
《実施日時》	2017年10月～11月の日曜日・全4回・各回120分 10：00～12：00 ①10月22日 ②10月29日 ③11月5日 ④11月12日
《活動内容》	親子一緒におやつタイム 子どものグループ（お話、工作・活動タイムなど） 親のグループ（自由な話し合いなど）
《参加費》	1人 500円/4回分
《スタッフ》	看護師、臨床心理士、医療ソーシャルワーカー
《実施責任者》	椎野育恵（看護師）

- グループ参加前後にアンケートにお答えいただきますことをご了承ください。
- グループへの参加ご希望の方には、詳しい説明をさせていただきます。どうぞお気軽にお問合せください。



< 子どもにとってのグループの意義 >

子どもたちは同じような経験をしている他の子どもたちと、すぐに仲良くなります。悲しくなったり怖くなったり、時には怒りを感じてしまうのも、普通のことであり、自分だけではないんだということを学んでいきます。グループでのさまざまな活動は、子どもたちが気持ちを抑え込んだり感情に圧倒されたりすることなく、気持ちを安全な方法で表現し穏やかにしていくことに役立つと思います。これまでにグループに参加された方々の生の声をいくつかご紹介します。

お子さまの声

- すごくたのしくてみんなといっしょに会にこれてよかったし、またいきたい。(7歳)
- ともだちと遊ぶかんじだし、おにんぎょうさんつくってお父さんのがんのこと学べたから役に立つしおもしろかった。(8歳)
- みんなで仲良く協力してがんについてを学ぶことができとても楽しかったです。よかったのは、同じ気持ちの人となかよくなれたことです。(10歳)
- 一番最後の、お母さんに手紙を書いたのがよかった。ふだんは恥ずかしくて言えない事もいえたのでよかった。(12歳)

お母さま・お父さまの声

- 子どもの心のケアの大切さを知り、対処法のヒントをいただきました。子どもはとても楽しく毎回参加するのを楽しみにしていました。最後の回の頃には私との絆も前より深まり、子どももいろいろな面で成長したように感じました。
- がんについての知識を得ることと、親が病気を抱えているのは自分だけではないと知ることが最も役立ったと思います。
- 同病の家族同士で交流をもてた点が良かったです。患者会は親だけで、家族が交流するような機会はなかなかないので。子どもに対してとても丁寧に対応してくださったことに感謝しています。
- 私は病気になったばかりで、子どもにどう接してフォローしたらよいか分からなくて困っていたのですが、スタッフの方々のおかげで、なんとか毎日の生活が取り戻せた気がします。感謝しています。
- 私もすごく親しい友達にも話せなかったことを話せましたし、普段吐き出せない思いも吐き出せたと思います。(夫が治療中)

< アクセス >

JR「新大阪」駅よりバス約10分

阪急京都線「崇禅寺」駅より徒歩3分

阪急千里線「柴島」駅より徒歩3分

